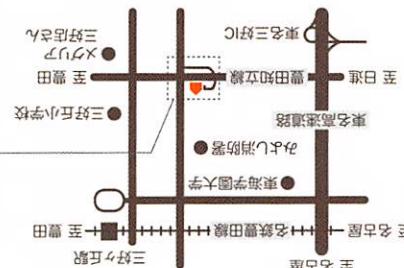




Supported by
THE NIPPON FOUNDATION



HP



住所:愛知県あま市福岡町西原1-前33-1
電話:0561-56-0456

Mom House



Mom House

— ママのための居場所 —

わたしたちは、「お母さんの、お母さん」

子育てをしていると、誰しも不安や心配、いろいろや孤独を感じるもの。
そんなときは、「Mom House」へ。
一緒に考えよう。一緒に育てよう。あなたらしい子育て、一緒に見つけよう。

ママが子育てで、一緒に見つけよう。
一緒に育てよう。



親子で成長する力は、大きな力です。
NICUで入院している赤ちゃんたちの成長を
見て、毎日元気でいることをうれしく思っています。



人生初歩の力は、毎日伸びています。
何歳からでも成長止まらない。だから



多くの力。成長する力は、大きな力です。
多くの力が必要な我が子。次の子の誕

誕生日まで、ママの力で育んでいきましょう。

お母さんたちがお母さんたちの育

育の正解力、分かち合いましょう。

人生初歩の力は、大きな力です。

お母さんたちがお母さんたちの育

＼ママのための居場所／

Mom House へようこそ。

Mom Houseは、ママのための居場所であり、子育て休憩所です。

子育てに悩むママ、既存のコミュニティに参加しづらいママにとって、自分を大事にできる場所でありますように。

看護師・助産師・保健師・相談支援専門員など
専門スタッフが常駐しています

コーヒー や紅茶で「ほっと一息」

ゆっくりのんびり…
ママが「自分を大事にできるスペース」

離乳食などを温められる
電子レンジ完備

大きな洗面台で沐浴の練習を

医療的ケアが必要な赤ちゃんの
入浴の練習ができるお風呂

広々としたトイレ

Mom Houseへ
ようこそ

OPEN SPACE



01

安らぎスペース



一心の中の“荷降ろし”を—

お話しするもよし、ボーッとするもよし。目的がなくても、ふらっと立ち寄れる場所「安らぎスペース」で、心の中の荷物を降ろしませんか？双子ママの会、経管栄養の子の会など、同じ悩みを持つママ同士での場所貸しもできます。

02

相談スペース



一心の荷物の共有を—

Mom Houseでは、子育てにおけるすべての悩みにワンストップで対応できるよう、看護師・助産師・保健師・相談支援専門員など、専門スタッフがサポートさせていただきます。医療的ケア児や難病児は看護師と相談支援専門員が、授乳や離乳食などの子育て相談は助産師が、あなたらしい子育てを一緒に考えます。ここで、心の荷物の共有を。

03

休憩・準備スペース



一心の荷物をあずけて—

心と身体の休憩スペース。赤ちゃんと一緒にお昼寝したり、授乳やお風呂の練習をしたり、医療的ケアの練習をしたり。安心してご自宅で過ごすための育児の練習もできます。心の荷物は私たちにあずけて、休息を。そして、次の準備を。
(訪問看護利用者様、産後ケアを受けられている方対象)